

○財産目録の作成について

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 法務局での設立登記において必要となる。設立認証申請時には添付不要。設立登記完了後、設立（合併）登記完了届出書（別記様式第6号（第2条関係））、登記事項証明書と合わせて市に提出すること。
- 3 日付は、登記事項証明書に記載される「法人成立の年月日」を記入すること。

(法第14条関係様式例)

設立当初の会計財産目録

平成〇〇年〇〇月〇〇日現在

特定非営利活動法人〇〇〇〇

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	×××		
普通預金 (〇〇銀行〇〇支店)	×××		
流動資産合計		×××	
2 固定資産			
車両 (△台)	×××		
備品 (△台)	×××		
敷金	×××		
固定資産合計		×××	
資産合計			×××
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金 (〇〇銀行〇〇支店)	×××		
流動負債合計		×××	
2 固定負債			
長期借入金 (〇〇銀行〇〇支店)	×××		
固定負債合計		×××	
負債合計			×××
正味財産			×××